

平成13年12月教育長定例記者会見資料

| 事 項 | 内 容 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---------|---------|---------|-------|-----|--------|---------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|---------|------------------------------------|
| <p>みんなが主役，楽しい学校づくり事業</p> <p>(1)「みんなにすすめたい一冊の本」推進事業</p> | <p>1 目的 児童生徒を主役とした3つの事業を推進し，児童生徒に，豊かな人間性や基礎・基本を身に付け，個性を生かし，自ら学び自ら考える力などの「生きる力」を培う。</p> <p>2 内容 以下の児童生徒が主役となって進める3つの事業からなる。 (1)「みんなにすすめたい一冊の本」推進事業 (2)学ぶ楽しさ発見事業 (3)みんなが進める友達相談事業</p> <p>1 目的 子どもたちが自己を見つめ自らの生き方を考える機会をつくるため，家庭や地域の協力を得ながら，子どもたちの読書意欲を喚起し，読書活動の推進に努め，心の教育の充実に資する。</p> <p>2 内容 (1)対象 県内公立小学校の4年生，5年生，6年生 (2)実施期間 平成13年度～平成14年度の2か年 (3)「みんなにすすめたい一冊の本」紹介文の応募状況 各小学校では子どもたちが，自分で探したり，先生や保護者，地域の人，上級生などからいろいろな本を紹介してもらったりした本を読み，自分なりの「みんなにすすめたい一冊の本」を見つけた。その後，一人一人の児童が持ち寄った本を学級のみみんなで読み合い，話し合っ，学級としての「みんなにすすめたい一冊の本」を決定し，紹介文を書いて応募した。</p> <p>3 成果等 (1)応募数と応募された本の種類数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>4 年 生</th> <th>5 年 生</th> <th>6 年 生</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募数(通)</td> <td>2 1 3 1</td> <td>2 1 1 6</td> <td>2 2 0 4</td> <td>6 4 5 1</td> </tr> <tr> <td>本の種類数</td> <td>1 2 3 3</td> <td>1 1 2 0</td> <td>1 1 1 6</td> <td>2 7 5 9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)応募の多かった図書(4年生，5年生，6年生の合計) ・ ハリー・ポッターと賢者の石(J・K・ローリング作 松岡佑子訳) 4 3 7 通 ・ ハッピー・パースデイ(青木一雄・原作 吉富多美・文) 2 0 4 通 ・ ハリー・ポッターとアズカバンの囚人(J・K・ローリング・作 松岡佑子・訳) 1 2 8 通 ・ 五体不満足(乙武広匡著) 7 1 通 ・ ハリー・ポッターと秘密の部屋(J・K・ローリング作 松岡佑子訳) 7 0 通</p> <p>(3)成果 朝の読書活動が活発化，活性化した。 ・ 朝の始業前の10分～15分くらいの間に実施し，読書の習慣化が図れた。 ・ 年間指導計画を作成し，読み聞かせや集会活動を計画的，効果的に取り入れている学校もある。 ・ 国語の教材の発展につながる図書を朝の読書活動に取り入れている。 ・ 図書の紹介文を掲示するコーナーを設置し情報交換をしている。</p> <p>教師，保護者や地域の人による読み聞かせ活動が活発化した。 ・ 担任の教師だけでなく，学校長等が各学級をまわり，小説や童話の読み聞かせを行っている学校もある。 ・ 保護者が生涯学習センター等で実施した読み聞かせの講座に参加するなどして，朝の読書の時間等に読み聞かせを実施している。</p> <p>異学年交流が活発化した。 ・ 図書委員の全校児童に対する読み聞かせ ・ 上級生の下級生に対する読み聞かせ ・ 給食の時間の放送委員による読み聞かせ</p> <p>学校図書館だけでなく地区の図書館なども利用するようになった。 ・ 地域図書館のボランティアによる朝の読書時間における読み聞かせの実施</p> <p>4 今後の取組み (1)「みんなにすすめたい一冊の本」選定について 今後本年度中に3回の選定委員会を開催し，「みんなにすすめたい一冊の本」(必読図書100冊，推薦図書200冊)を選定し，その紹介本(題名未定：選定委員会で決定予定)を作成する。 本年度末には，各小学校には4～6年生の児童数分を配布するとともに，各市町村教育委員会，教育事務所，図書館等に配布する。</p> <p>(2)14年度の取組み予定について 「みんなにすすめたい一冊の本」紹介本を活用した読書活動を活発に行っている小学校を公募し，その中から優良校を30校選び，表彰する。また，その実践の記録を掲載した「読書活動推進優良校」実践集を作成し，各小中学校に配布する予定である。</p> | 学 年 | 4 年 生 | 5 年 生 | 6 年 生 | 合 計 | 応募数(通) | 2 1 3 1 | 2 1 1 6 | 2 2 0 4 | 6 4 5 1 | 本の種類数 | 1 2 3 3 | 1 1 2 0 | 1 1 1 6 | 2 7 5 9 | <p>義務教育課 指導担当 (内線 5 2 2 6)</p> |
| 学 年 | 4 年 生 | 5 年 生 | 6 年 生 | 合 計 | | | | | | | | | | | | | |
| 応募数(通) | 2 1 3 1 | 2 1 1 6 | 2 2 0 4 | 6 4 5 1 | | | | | | | | | | | | | |
| 本の種類数 | 1 2 3 3 | 1 1 2 0 | 1 1 1 6 | 2 7 5 9 | | | | | | | | | | | | | |

